



ロータリー：  
変化をもたらす

第2302号  
**週報**  
9月20日.2017

# 高知東ロータリークラブ

本日 9月20日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知  
会員スピーチ  
「フランス アルザス地方とブルゴーニュのワインの旅」  
関 淑公 会員

次週 9月27日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知  
ゲストスピーチ  
「長期交換学生 挨拶」  
茂森 碧那 氏、レイチェル・リントン 氏

第2349回 例会報告／平成29年9月13日 天候 晴

## ◇ロータリーソング

「奉仕の理想」

## ◇会長 挨拶



皆さま、こんにちは。  
本日は体験入会で、お二人の方に来ていただいています。雰囲気と昼食を楽しんでください。

LYRAセミナーに参加していた弊社の廣瀬と久病院の坂出さんが見えます。後ほど報告をお願いします。

「ロータリーの友」9月号の4ページに「いじめのない社会を目指して」という記事が載っています。皆さんにもぜひ見ていただきたいと思います。私も孫が4人います。上は小学校1年。ときどき学校に行きたくないと聞いたりすると聞いています。皆さんもいじめを受けた経験、いじめた経験がある方もいるかもしれません。私も小さいころは、おとなしくてどこにいるか分からない子どもだったので、いじめられたこともあります。

私たちのころは、いじめられて泣いて悔しい思いをしたこともあります。自殺とか死と言ったことは考えたことはありません。ですから、今までいじめの被害者に向かって心が弱いとか、何で親に言わなかったのか、いろいろ思っていました。この記事を読むといじめは被害者の問題ではなく加害者の問題であると。これはおかしいなと思って学校に行っても、先生は必ず「ちょっと様子を見ま

しょう」と言うそうです。ただ、これは観察をしましょうという意味ではなく、ほとんどが放っておくという状態だそうです。気がついたときは、黄信号ではなく赤信号になっている。だから、早く手を差し伸べるようにと書いてあります。

今週のガバナー随同行は、11日・吉永さん、12日・永野正将さん、13日・松本さん、14日・西内さん、15日・西森良文さんをお願いしています。くれぐれも気をつけて行っていただきたいと思います。

本日の卓話は、日本銀行高知支店長の大谷聡様です。大谷様は高知ロータリーの会員でもあります。日本初のロータリークラブには、日本銀行の深井英五さんがチャーターメンバーとして所属されています。

## ◇お客様

LYRAセミナーの報告者

廣瀬 剛さん 坂出 麻奈さん

体験入会

田所竜一郎さん 西森 大さん

## ◇創立記念夜間例会について

10月11日(水)、ザクラウンパレス新阪急高知で開催します。ご家族の皆さまとともに、和気藹々と交換の場を楽しみたいと思います。ご出席を心よりお待ちしております。10月2日までに返信をお願いします。

## ◇LYRAセミナー報告及び修了書授与

◎廣瀬 剛さん（株式会社酒井建設）



今回の研修の内容は、ロータリーの歴史、理念を1日目に学び、2日目から、セミナーのテーマ「創造」についての講義を受けました。3日目は

班に分かれて一つのことに對して討論をしました。

討論のテーマは「海賊船の乗組員はいい人か悪い人か」サブテーマとして「海賊船のリーダーに必要なものは」というもので、最初は何の話？と思ったのですが、実際にいろんな人の意見を聞いていたら、自分ない意見を持っている人、反対意見の人、自分の意見が正しいかどうか分からないけど、発表することで、その意見をみんなて共有しながら話を進めていくという討論が非常に印象に残っています。

仕事でも会社の一員として、組織の仕組みについていくことはもちろん大事ですけど、自分の考え、こうしたら会社がよくなると言った意見も隠さず、批判されることも覚悟して発表していくことが大事だと、この研修を通して学ぶことができました。

貴重な体験をさせていただいたと思います。ありがとうございました。

◎坂出麻奈さん（久病院）



この度は受講させていただきありがとうございました。

LYRAではディスカッションをすると、参加前には聞いていました。私は人前で話すこと、特に自分の意見を持ち述べるということが得意ではないので、今回のLYRAで少しでも克服して帰ってくるという目標を持って参加しました。

実際行ってみると、ほぼ班同士で議論する時間で、私にとってはとにかく苦手なことと向かい合い続けた貴重な時間でした。LYRAは独特のプログラムと全員が参加しやすいような人数で班分けされていることで、とても発言しやすい雰囲気でしたし、お互い刺激し合える貴重な仲間にも出会えたので、今後また、私のように人前で話すことが苦手な人にも参加していただいて、何かを得てもらいたいと思いました。



## ◇会長報告

・昨日から情報集会が始まっています。昨日参加していましたが、和気藹々で、なかなか有意義な意見がたくさん出ています。今日の午後と夜あります。よろしく願います。

## ◇幹事報告

・「ロータリーの友」に広告が出せますので、希望の方はよろしく願います。

## 「わが国の金融政策 cool heads but warm hearts」



私、高知に帰ってきて1年2ヵ月ぐらいですが、その間に100回の講演をしています。その中で、金融政策についての講演は2回しかありません。私は日銀の中で、政策の立案などに長く携わってきましたので、金融政策という私自身、本業ですので、今日はワクワクしてまいりました。

副題の「cool heads but warm hearts」というのは、近代経済学の祖と言われているアルフレッド・マーシャルがケンブリッジ大学の教授に就任したときのスピーチです。経済政策というのは、必ず得をする人がいれば損をする人もいます。損をした人たちに対して、温かい心を持ってその痛みを分かりながらも全体のことを考えて、冷静な頭脳を持って政策を立案するということです。私も日本銀行で金融政策を考えているとき、常にこの言葉を念頭に置きながら政策を立案していました。

西南戦争のとき、当時の明治政府は戦費を調達する能力がないためお金を増発して薩摩と戦いました。そのため、戦争後、インフレを抑制しようということで、1882年、日本銀行が設立されました。その130年以上の歴史の中で、高知県出身者が2人、総裁になっています。

日本銀行の目的は、国会で定められた日本銀行法の中の第1条と第2条に定められています。第1条は銀行券を発行する。第2条は、最も重要な仕事で、物価の安定を図ることです。金融政策運営というのは、物価の安定を実現することが目的です。物価が大きく変動してしまうと、もともと契約を結んだ金額では、全然間に合わないことになってしまうかもしれない。安心した経済活動を行えないということ为了避免とすることで、物価の安定は必要です。

インフレが発生すると、お金を借りている人は得するし、デフレになるとお金を貸している人が得をします。これは物価の変動によって意図しない形で得をしたり損をする人がいて、そういうことを避けるためにも物価の安定は必要ですし、物価が安定している国ほど経済成長率が高いというのが、世界的に一般常識となっています。

物価の安定というと、上昇率0、去年と変わらない方がいいと思われる方が多いと思いますが、必ずしもそうではなくて上昇率0を追求していくと、当然のことながら金利はものすごく低いわけで、その状況で先般のリーマンショックのようなことが起こると、金利を余り下げられなくなります。平時から少し高めの金利を目指して、何かあったときに備えるために金融緩和をするのりしろを作っておくことが重要ということで、アメリカ、欧州、そして我々も2%の物価の上昇を目指しています。

金融政策は、総裁、副総裁、審議委員からなる9人の政策委員会で決まります。委員の任命は衆参の同意を得て内閣が行いますが、実際の金融政策はそれぞれの委員独自の判断で決定します。そういう意味で、日本銀行、金融政策は政府から独立しています。独立した専門機関に金融政策は任せるとというのが、人類の英知です。

今のマイナス金利政策を導入してから、預金金利はほぼ0.0%まで下がって、貸出金利についても大きく下がっています。ただ、マイナス金利政策とはいえ、預金金利がマイナスになれば、皆さんは当然預金を引き出しません。銀行は一杯預金を集めて、それを貸し出したり国債を買ったりして運用して儲けていますし、預金金利と貸出金利の差で稼いでいますので、預金流出してしまうと銀行ビジ

ネスは成り立ちません。ですから、預金金利が貸出金利を下回ることはあり得ないわけです。

では、マイナス金利によって誰が得をしているかということ、まず、住宅ローンがかなり下がっていますので、住宅ローンを抱えている人。お年を召していけばいくほど、メリットは小さくなりますが、今の段階では損はしていない。つまり、一般の人々はマイナス金利政策によって損をしているわけではない。じゃあ誰が損をしているかということ、金融機関です。結果として、金融機関は収益が悪くなって、新たな収益源を見つけようと必死に頑張っている状況です。

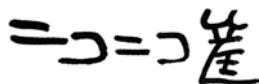
先行きの金融政策について、2%の物価安定目標までにはなお距離がありということで、今の強力な金融緩和、マイナス金利政策、大量の国債買いをこれからも続けていく

ことになります。日本銀行は、銀行に対する金利をマイナスにしている。10年物の国債金利を0%にするという政策を行っています。そのために、金融機関が保有している国債を大量に買っています。大量に買うと物の値段は上がりますので、国債の価格が上がり、金利は低くなります。日本銀行が大量に国債を買うことによって、10年物の国債金利を0%程度に抑えています。そして、日本銀行は国債買い入れの代金として、金融機関に多くのお金を支払っています。そのお金は、金融機関の日本銀行に対する預金として、日本銀行の勘定の中がどんどん膨らんでいる。それがいわゆる量的緩和と言われている政策です。

我々は、2年後には2%に到達するであろうという見通しを立てていますが、当面はこの金融緩和を続けざるを得ない状況にあると言うことです。

◇出席率報告

	総数	出席	欠席	マイク アップ	HC出席率	出席率
9月13日	<sup>-3</sup> 58	40	3	12	69.97%	94.55%
8月30日	<sup>-2</sup> 58	48	0	8	82.76%	100%



- 石川 健 本日は、西森さん、田所さん、例会に出席いただきありがとうございました。今後ともよろしく願います。
- 土居祐三 極度の人手不足のため、10年振りに現場に立つことにしました。でっきる～かな♪ でっきる～かな♪ さてさてふむ～♪ 鮎の会のタクシーのおつりと一緒にニコニコします。♪
- 猿田隆夫 今日、急用が入り情報集会欠席させていただきます。例会におけるSAAの権限についてコメントしたかったのですが、申しわけございません。
- 近森範久 先日の会員親睦会のおつりをニ

ニコニコへ。ご参加の皆さま、楽しい時間をありがとうございました。

- 西山忠利 何も無いことはいいことだ。会員増強ご協力お願いします。
- 窪田満里子 週報に我が家のハッピーちゃんを載せていただきありがとうございます。山田に来たときは、ぜひ会ってやってください。歓迎です。
- 寺村 勉 還暦です。今年の誕生祝い、仲間から家族からいっぱいのお祝いをしていただきました。とても嬉しい60歳です。これからもガンバります。お誕生祝いのお礼。
- 山村一正 妻の誕生日記念品ありがとうございました！
- 竹村克彦 妻の誕生日と結婚記念日のお祝いありがとうございました。30年の月日が過ぎました。
- サロンイースト協力金として

◇遅刻・早退 2件



# 仁淀RC 鮎の会



2017年9月9日(土) 於：仁淀川

9月9日、仁淀ロータリークラブ恒例の「鮎の会」に参加しました。  
東ロータリークラブより6名参加し、仁淀川の鮎に須崎のシンコ！美味しかった！！



■高知東RC当面の日程

9月27日(水) 役員会  
 10月4日(水) 定例理事会  
 10月9日(月) 高知東RC創立記念日  
 10月11日(水) 創立記念夜間例会  
 (ザ クラウンパレス新阪急)  
 10月18日(水) ロータリー休日  
 10月25日(水) 役員会  
 11月1日(水) 定例理事会  
 11月8日(水) パスト会長会(得月樓)  
 11月17日(金)~19日(日) 地区大会  
 11月29日(水) ガバナー補佐訪問  
 第4回クラブ協議会(例会終了後)  
 役員会

■例会変更のお知らせ

高知南RC 9月21日(木) ロータリー休日  
 高知北RC 9月25日(月) 月見夜間例会  
 高知中央RC 9月28日(木) 職場例会  
 高知西RC 9月29日(金) 創立記念夜間例会  
 香長RC 10月3日(火) 観月会  
 高知RC 10月3日(火) 7日(土)に変更  
 高知南RC 10月5日(木) 月見例会  
 高知中央RC 10月5日(木) 6日(金)に変更  
 高知ロイヤルRC  
 10月10日(火) 夜間例会  
 高知南RC 10月12日(木) 10日(火)に変更  
 高知中央RC 10月12日(木) ロータリー休日  
 高知RC 10月17日(火) ロータリー休日  
 高知ロイヤルRC  
 10月17日(火) ロータリー休日

● ニコニコ箱 ●

	ニコニコ	チビニコ	合計
先週まで	326,800円	6,846円	333,646円
9月13日	25,400円	525円	25,925円
今期の累計	352,200円	7,371円	359,571円

●会長/石川 健 ●幹事/土居祐三 ●雑誌会報委員/高橋卓弥・宇津木達也・西森良文  
 ●例会日/毎週水曜日12:30PM~1:30PM ●例会場/ザ クラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111  
 ●事務所/高知新聞放送会館1階 〒780-8572 高知市本町3-2-15 直通 (088)824-8660  
 ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>  
 メールアドレス 事務局/hcrrc@coffee.ocn.ne.jp 広報IT委員会/info@kochi-east-rc.com